

平成28年度 事業報告

I 継続事業

2. 国際協力事業

① JICA青年研修「ベトナム／自然環境保全」コース研修員受入事業

＜6月26日（日）～7月21日（木） 26日間 於：滝川市内外＞

森林が国土面積の約40%を占めるベトナム社会主義共和国から研修員を受け入れた。

たきかわ環境フォーラム、暑寒の森道づくり研究所、北海道大学、コープさっぽろ、酪農学園大学、岨山自然保護協議会、滝澤ベニヤ株式会社、NPO法人大雪自然学校、公益財団法人北海道環境財団、雨竜沼湿原を愛する会等、市内外の関係機関ご協力の下、自然環境保全や生物多様性保全にかかる研修を実施した。

また、7月16日（土）にはホームビジットを行い、市民との交流も図った。

（当協会受託研修期間は6月27日（月）～7月19日（火）までの23日間）

受入人数：17名（研修員15名、随員2名）

- 6月28日（火） ジョブレポート発表会 於：JICA北海道国際センター（札幌）
- 7月19日（火） ビジョンプラン発表会並びに送別会 於：ホテル三浦華園



② JICA課題別研修「アフリカ地域 農村開発のためのアグリビジネス振興（B）」コース研修員受入事業

＜7月13日（木）～9月7日（水） 57日間 於：滝川市内外＞

昨年度はフランス語圏アフリカ3か国（コートジボワール共和国、コンゴ民主共和国・マダガスカル共和国）から6名の研修員を受け入れたが、今年度はフランス語圏アフリカ9か国（ベナン共和国、ブルキナファソ共和国、コモロ連合、コンゴ民主共和国、ジブチ共和国、マリ共和国、ニジェール共和国、セネガル共和国、トーゴ共和国）から研修員を受け入れ、元北海道農業改良普及員 峯岸三枝子氏、木下初子氏、酪農学園大学教授 阿部茂氏の指導の下、食品加工の基礎から学んだ。

JAtakiかわ、滝川市社会福祉事業団滝川新生園、中村農園、中野ふあ〜む、大橋さくらんぼ園、空知農業改良普及センター中空知支所、北海道大学、酪農学園大学、一般社団法人北海道地域農業研究所、地方独立行政法人北海道立総合研究機構、帯広畜産大学等、市内外の関係機関ご協力の下、農業及びこれに関連した農産物の市場、流通、農産品加工等幅広い知識を身に付けるため、実習・視察等を実施した。

また、7月30日（土）にはホームビジットを行ったほか、8月20日（土）には「インターナショナルファンデー」の参加を通して多文化共生社会の醸成に寄与した。

（当協会受託研修期間は7月14日（木）～9月5日（月）までの54日間）

受入人数：10名（研修員9名、随員1名）

- 7月19日（火） インセプションレポート発表会 於：JICA北海道国際センター（札幌）
- 9月5日（月） アクションプラン発表会並びに送別会 於：ホテルスエヒロ



③ JICAモザンビーク国別研修「農村振興・技術セミナー」コース研修員受入事業

＜8月7日（日）～9月15日（木） 40日間 於：滝川市内外＞

平成23年度から受託を開始し、平成26年度から第2期を迎え、最終年度となる今年度も8名の研修員を受け入れ、江部乙農産物加工研究会手作りの家とまと、ノザワ農場、ホクレン滝川種苗生産センター、空知土地改良区、花・野菜技術センター、JAたきかわ、中野ふあ〜む、白水農園、空知農業改良普及センター中空知支所、北海道大学、マンマのネットワーク、大塚ファーム、地方独立行政法人北海道立総合研究機構等、市内外の農業関係機関で実習・視察等を行ったほか、元北海道農業改良普及員 峯岸 三枝子氏、木下 初子氏から農産品加工の知識や技術についてもご教授いただいた。



また、8月20日(土)には「インターナショナルファンデー」に参加した他、8月27日(土)には市内外の家庭へのホームビジットを行い多文化共生社会の醸成に寄与した。

(当協会受託研修期間は8月8日(月)～9月14日(水)までの38日間)

受入人数：9名(研修員8名、随同行1名)

- 8月9日(火) インセプションレポート発表会 於：JICA北海道国際センター(札幌)
- 9月13日(火) アクションプラン発表会並びに送別会 於：ホテル三浦華園

④ JICA青年研修「ミャンマー/地方行政」コース研修員受入事業

≪平成29年1月8日(日)～25日(水) 18日間 於：滝川市内外≫

ミャンマー連邦共和国より15名の研修員が来滝し、北海道、滝川市、滝川地区広域消防事務組合、中空知衛生施設組合リサイクリン、中・北空知廃棄物処理広域連合エネクリーン等で実習・視察等を行ったほか、北海道大学教授 笠松 拓史氏、北海学園大学准教授 西村 宣彦氏から北海道開発の歴史、地方自治行政や地方分権化等についてご教授いただいた。

また、1月14日(土)には「Winter Fun Day」に参加した他、1月15日(日)にはホームビジットを行い、多文化共生社会の醸成に寄与した。

(当協会受託研修期間は1月9日(月)～1月24日(火)までの16日間)

受入人数：17名(研修員15名、随同行2名)

- 平成29年1月10日(火)
カントリーレポート発表会 於：JICA北海道国際センター(札幌)
- 平成29年1月23日(月)
ファイナルレポート発表会並びに送別会 於：ホテル三浦華園

⑤ ベトナム・カンボジアスタディツアー【中止】

≪平成29年1月6日(金)～13日(金) 8日間

於：カンボジア王国、ベトナム社会主義共和国>

今年度で8回目となる本事業は、1次募集、2次募集と行ったが、いずれも最小催行人数に達しなかった為、本年度は中止とした。

⑥ 滝川高校「カンボジアゆめプロジェクト」支援事業

同プロジェクトの活動見直しに伴い支援活動のありかたについて継続協議とした。

⑦ 身近なものによる開発途上国支援

古切手、書き損じはがき等を収集し、開発途上国を支援している国際協力NGO「セカンドハンド」(カンボジア王国に学校建設)等に送付。開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立つ。

⑧ NGO等支援事業

「北海道NGOネットワーク協議会」やマラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体への支援・協力等を行った。